



花いっぱいだより

取材・編集はスタッフの益田さんです。いつもありがとうございます。

相田 7 丁目公園 (相田第七公園) の花壇

以前、花壇一面に芝桜が咲いている時期に一度ご紹介しました公園ですが、6月のこの時期はユリの花が見ごろです。淡ピンク、黄、白、色とりどりのユリの花が150本以上、甘い香りを放ちながら咲いていました。白い鉄砲ゆり、カサブランカはたくさんのつぼみを付けていてこれからが楽しみです。

公園入口には、寄せ植えの大鉢と周りにアジサイの地植えなどいろいろ工夫されていて、全体のコントラストがとても素晴らしいです。いつも公園でウォーキングされている方とお話をしましたところ、「いつも綺麗に咲いていて、気持ちがいいですよ！」と大変喜ばれていました。



伴ハイツ団地の花壇

緑いっぱいの野山に囲まれたのどかな伴ハイツ団地は、団地の入口の坂道に沿った法面を利用して、ふれあいクラブの“勇士”5～6人で花壇作りをされて3年目だそうです。

以前は、つるや背が高くなる草などの雑草が入り混じって大変な状態だったそうです。「町内会からの援助もあり、皆で協力して急な法面に杭を打ち、丸太で土止めをして花壇にし、四季折々に色んな花を咲かせています。今では、こぼれ種子からも芽が出て花が増えています。」とメンバーの中野さんは話していました。

近くに水がないため、皆でペットボトルに水入れて持参し、水やりをされ丹精こめて作られています。坂道に沿って整列して植えられた黄色や橙色のマリーゴールドが、生き生きと花をつけて育っています。また、平素から花の苗作りをして提供して下さる方や、毎日早朝に花壇の見廻りをしてくださる方などもいらっしゃるそうです。地域の方にも大変喜ばれているそうです。



弘億団地・自宅で育苗される谷川さん



桜草の芽

花いっぱい運動スタッフの谷川さんは、以前、ご夫妻で安佐南区役所の花壇作りもされてきました。自宅のお庭では年間を通して花の苗作りをして地域の皆さんに提供し、近所の人たちとのふれあいを楽しんでいます。

今は、桜草からこぼれた種子の芽がたくさん育ち、これからビニールポットに移植し育苗されるそうです。

お庭拝見コーナー

毘沙門台・森下様宅の庭に咲くバラ

バラの花が美しく咲き、甘い香りが庭一面に漂うローズガーデンは誰もが憧れるガーデンの一つです。毘沙門台団地の森下様宅のお庭は大きく育ったバラが20本以上あり、5月中旬～6月初旬に色とりどりの花がお庭いっぱいに咲きます。お聞きしたら育てられて10年になるそうです。

バラを二つに区分すると、木バラとつるバラに分けられます。写真のつるバラは「品種：バレーニーナ」と云います。バラの最盛期が終わるころ、小さな花が小輪房に咲き、愛らしい花を沢山つけます。色も珍しいです。

「これからのお手入れワンポイント」

- ・春咲いた花がら摘みをして、秋咲きを楽しみに待ちます。
- ・肥料は8月終り～9月初めに与えます。



安田女子大学バス停近くのお宅で咲くタチアオイ

安田女子大学バス停近くのお宅の前の畑に、80本以上のタチアオイが見事に咲いていました。花径が10cm位で色は白、赤、淡紅、ピンク、赤紫と多彩で草丈1～2.5m位です。通りがけに見た時、「わあー、すごい！」との声が出ました。夏の庭の花々の中でもひとときわ艶やか。10年前から育てられ、だんだん増えて、毎年見事に咲くそうです。

「種まきのポイント」

- ・種子は水をはじきやすいので、一晩水につけて十分吸水させてからまきます。
- ・本葉2～3枚のころ鉢に移植し育苗します。鉢上げして根付いたら液肥を薄めて1週間に1回与えます。
- ・定植時は、40～50cm間隔を目安に植えます。



●お知らせ●

- ◆皆さんの身近にある花いっぱい運動の花壇や近所のお庭に「素敵な花が咲いているよ！」という情報がありましたら、花いっぱい運動事務局（☎831-4926）までお知らせ下さい。取材に伺います。
- ◆「安佐南区花と緑をひろめ隊」の光橋さんが、花苗づくりのお手伝いをしていただける方を募集しています。ご協力いただける方は、花いっぱい運動事務局（☎831-4926）までお知らせ下さい。